

■ デジタルの活用分科会 委員からの意見と骨子素案への記載対比表

参考資料3

No	課題カテゴリー	小項目	ご意見(要旨)	骨子素案への記載内容 ※具体的な取組内容は計画本文に記載予定		
				内容	記載箇所	対比表記載ページ
1	I. 人々の暮らし(全般)	全般	過疎地域の暮らしの向上とセーフティーネットとしてDXを推進	「リアルとデジタルの適切な組み合わせにより、過疎地域の暮らしの向上とセーフティーネットとしてDXを推進、大都市の利便性と地方の暮らし良さを両立」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力のある産業の育成 (3)地理的条件を活かした産業拠点の形成と、国内・海外との経済連携や情報発信の強化	16
2	I. 人々の暮らし(全般)	全般	リアルとデジタルの適切な組み合わせで、大都市の利便性と地域の良さを両立			
3	II. 人々の暮らし(医療、福祉、教育)	教育	デジタル技術により、地方においても都市の教育インフラ、教育コンテンツを享受	「オンライン等を活用した教育・人材育成の推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力のある産業の育成 (3)地理的条件を活かした産業拠点の形成と、国内・海外との経済連携や情報発信の強化	16
4	II. 人々の暮らし(医療、福祉、教育)	教育	オンライン教育を活用した多様な人材の育成			
5	II. 人々の暮らし(医療、福祉、教育)	まちづくり	デジタルをきっかけとしたまちづくりの進展、まちづくりを担う組織の育成が必要	「デジタルをきっかけとしたまちづくりの進展、まちづくりを担う組織の育成」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12
6	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	交通	地方の公共交通におけるAI化の推進	「公共交通のAI化や自動運転、デジタル技術を活用した同乗システムの推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力のある産業の育成 (2)産官学及び企業間の連携とデジタル技術の活用によるものづくり産業の競争力強化	15
7	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	交通	地方(過疎地)における移動手段としての自動運転導入、公助、共助体制下でのDX同乗システムの推進			
8	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	交通	過疎地域でのMaaSは、様々なリアルな取組があって、それらを支援するためのデジタルが求められる。			
9	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	交通	過疎地域でのMaaSの導入においては、費用対効果を考慮した導入判断が必要			
10	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	インフラ整備、維持管理	デジタルを使うためのインフラ整備(地域のWi-Fiなど)	「デジタルインフラ整備の推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12
11	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	インフラ整備、維持管理	デジタルインフラの整備			
12	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	インフラ整備、維持管理	デジタルツインによる社会インフラ建設、維持管理への活用	「デジタル技術の活用による社会インフラの整備・維持管理の効率化等の推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12
13	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	インフラ整備、維持管理	ビッグデータを活用した新たな施工管理			
14	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	インフラ整備、維持管理	インフラの管理等へのロボット活用の期待			
15	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	インフラ整備、維持管理	地方におけるロボットを活用した社会インフラの維持管理(ロボット技術者と土木技術者のコラボレーション)			
16	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	行政サービス	行政サービス、行政データのデジタル化が必要	「デジタル化による行政事務の効率化、行政サービス向上」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12
17	III. 人々の暮らし(交通、まちづくり、行政サービス)	行政サービス	優先度を踏まえたデジタル化の積極的・効率的な推進(アジャイル型のシステム開発・導入も考えられる。)			
18	IV. 人々の暮らし(働き方、移住)	働き方、移住	テレワークの普及、デジタルインフラの整備により、住環境等に恵まれた地方での生活と仕事の両立が可能。地方移住の促進や地域の活性化が期待。	「テレワークの普及、オンラインでの副業・兼業により、住環境等に恵まれた地方での生活と仕事の両立を可能とし、地方移住や二地域居住の促進、関係人口の拡大に向けた取り組みを推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12
19	IV. 人々の暮らし(働き方、移住)	働き方、移住	オンラインでの副業・兼業による関係人口の拡大			
20	IV. 人々の暮らし(働き方、移住)	働き方、移住	地域の自然環境・歴史文化と調和したスマートタウンの実現や、スマート農業の体験による移住人口、関係人口の拡大	「スマート農業の体験活動による移住人口、関係人口の拡大」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力ある産業の育成 (1)デジタルの活用による圏域の食料供給力と地域ブランド力の更なる強化	15
21	V. 防災	防災	除雪の効率化・省力化、大雪時における情報提供等の対応	「デジタル技術の活用による社会インフラの整備・維持管理の効率化等の推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12

No	課題カテゴリー	小項目	ご意見(要旨)	骨子素案への記載内容 ※具体的な取組内容は計画本文に記載予定		
				内容	記載箇所	対比表記載ページ
22	V. 防災	防災	基盤的防災情報ネットワーク(SIP4D)の構築による自治体、関係機関との情報共有の効率化	「デジタル技術を活用した的確な防災情報の提供・発信や災害情報の把握・共有による地域防災力の向上」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (3)安全・安心な地域づくりに向けて、あらゆる関係者が連携し、ソフト・ハード一体となった防災・減災対策の一層の強化、推進	13
23	V. 防災	防災	コネクテッドカーを活用した災害情報の早期把握			
24	V. 防災	防災	災害に対してシステムに頼りすぎない仕組みも確保しておくことが重要			
25	V. 防災	防災	太平洋側での巨大災害に対しての北陸圏によるデジタルを活用した支援			
26	VI. 産業振興、地域振興、観光	農業	ITを活用した水管理の効率化	「スマート農業の推進」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力ある産業の育成 (1)デジタルの活用による圏域の食料供給力と地域ブランド力の更なる強化	15
27	VI. 産業振興、地域振興、観光	農業	農業のデジタル化			
28	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	デジタルの活用による地域の関連産業・企業間の連携強化	「デジタルの活用による地域の関連産業・企業間の連携強化」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力ある産業の育成 (2)産官学及び企業間の連携とデジタル技術の活用によるものづくり産業の競争力強化	16
29	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	産官学連携でのDX推進による地域課題解決に向けた取り組み	「産官学連携でのDX推進による地域課題解決に向けた取り組みの推進、クラウドの活用等による研究開発の効率化、生産性向上」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力ある産業の育成 (2)産官学及び企業間の連携とデジタル技術の活用によるものづくり産業の競争力強化	15
30	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	産・学共同研究におけるクラウド活用等による情報交換の効率化、生産性向上			
31	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	デジタルを活用することで地域社会がスパイラルアップする仕組みの構築	「北陸圏内での産業集積と内部循環、及びデジタルの活用による地域社会の活性化」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力ある産業の育成 (3)地理的条件を活かした産業拠点の形成と、国内・海外との経済連携や情報発信の強化	16
32	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	産業集積に取り組みつつ、内部循環を高め、DX化を進める			
33	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	スマートまちづくりの推進(まちづくりの視点からのスマート、DX化)	「中核都市を中心としたコンパクト+ネットワークづくりと連接都市圏の形成」、 「デジタルの活用によるリアルの充実、個性と魅力を満載した地域づくり」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	12
34	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	スマートシティー(スマート化することで省力化、利便性の向上、市場アクセス性向上、外部人材の増加)			
35	VI. 産業振興、地域振興、観光	産業、地域振興	デジタルを活用した地域独自の少量・高付加価値の商品・サービスの発信	「商業、観光分野におけるデジタルを活用した地域の少量・高付加価値商品やサービスの発信、北陸圏の魅力の発信、集客力の向上」を記載	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 2 競争力ある産業の育成 (3)地理的条件を活かした産業拠点の形成と、国内・海外との経済連携や情報発信の強化	16
36	VI. 産業振興、地域振興、観光	観光	観光分野でのデジタル化、地元特産品の発信による地域振興			
37	VI. 産業振興、地域振興、観光	観光	地域の歴史や伝統文化等、デジタルを活用した北陸圏の魅力の情報発信			
38	VI. 産業振興、地域振興、観光	観光	富山、福井、能登(金沢以外)における広域観光展開におけるデジタルの活用			
39	VI. 産業振興、地域振興、観光	観光	北陸新幹線(人が持つ知恵や関係性等を運び結びつける)とデジタルの双方の手段の活用による遠距離交流(多様性)の拡大			

No	課題カテゴリー	小項目	ご意見(要旨)	骨子素案への記載内容 ※具体的な取組内容は計画本文に記載予定		
				内容	記載箇所	対比表記載ページ
40	VII. カーボンニュートラル、環境	エネルギー、環境	廃棄物リサイクル等の地域循環を含めたエネルギーマネジメント及びカーボンマネジメントへのデジタル技術の活用(地域循環圏の形成)	「カーボンマネジメントへのデジタル技術の活用推進(地域循環圏の形成)」及び「エネルギーマネジメントへのデジタル技術の活用推進(地域循環圏の形成)」を記載 「廃棄物の地域循環」は、広域地方計画本文への記載を予定	第3章 新しい将来像実現に向けた目標・施策 1 個性ある北陸圏の創生 (4)豊かな自然環境の保全と地域循環共生圏の形成、脱炭素地域づくり	14
41	VII. カーボンニュートラル、環境	エネルギー、環境	効率的な電力運用(エネルギーマネジメント)			
42	VIII. 共通的事項、取り組み方等		サイバーセキュリティ対策が必要	「デジタル化を進める上で、サイバーセキュリティ対策が必要」は、広域地方計画本文へ記載を予定	広域地方計画本文へ記載予定	-
43	VIII. 共通的事項、取り組み方等		デジタル情報機器の抵抗感が強い高齢者への配慮、デジタル・リテラシー向上の取り組み	「高齢者等への配慮、デジタル活用のメリットを受けられる環境の整備、デジタル・リテラシーを向上させる取り組み・支援の推進」は、広域地方計画本文への記載を予定	広域地方計画本文への記載予定	-
44	VIII. 共通的事項、取り組み方等		デジタルから取り残される人が出ないようにするための支援策			
45	VIII. 共通的事項、取り組み方等		高齢者がデジタルを活用できるようにすることは過疎地域の課題			